

よみきがせだより

10月19日に読んだ本



	1組	2組	3組	4組
1年	 かあかおどんなかあ 作：柳原良平 きょうはハロウィン 作：平山暉彦	 くねよんのくろくん 作：なかやみわ しっぽのはたらき 作：川田健		今日4年生をのぞいてみたよ 4-1 4-2 4-3
2年	 はずかしがりやのかんたんくん 作：神沢利子 ねずみのでんしゃ 作：山下明生	 おでんおんせん 作：山田ゆみ子 いのなかのかわずた いかいをしらず 作：田中秀幸	 ごめんねともだち 作：内田隣太郎 しろいゴリラとくろいゴリラ 作：こやま峰子	
3年	 アベコベさん 作：フランスカサイモン もうぬげない 作：ヨシタケシンスケ	 ヤギとコオロギ 作：さえぐさひろこ	 わらしべちょうじや 作：杉山亮	
4年	 ブックトーク 服に関する本 アンナの赤いオーバー ベルのあたらしいく るあかまティグ ヨゼアのどいじなコート	 ミびきのコブタのほんとうの話 作：ジョン・シエスカ	 はなのあなのはなし 作：やぎゆうげん いちろう あさの絵本 作：谷川俊太郎	
5年	 のうさぎのおかあさん 作：椋鳩十	 いのちのまつりヌチヌグスージ 作：草場一壽	 ひとりぼっちのかいぶつ つとしいのうさぎ 作：クリス・ウーナル しゃっくりがいごつ 作：平山暉彦	 アリババと40にんのとうぞく 作：いもとようこ
6年	ひと夏の物語 作：不明 (画像なし)		 おかあさんの木 作：大川悦生	 ひかるのこじゅうまる 作：志茂田景樹

10月31日はハロウィン。学校でもハロウィンラリーがあるし、子ども達も楽しみにしているのではないのでしょうか。

ハロウィンに関する本をご紹介します♪



『ハロウィンってなあに?』
 作：クリステル・テ・モロー
 知りたがりやの子どもたちと、楽しみたい大人のための、かわいくて楽しくて分かりやすい1冊。



『ハロウィンナー』
 作：デーヴ・ビルキー
 足が短くて胴が長いダックスフントのオスカー。みんなに「ウィンナー」といってバカにされるのが大嫌い。そんなオスカーがヒーローに！



『おおきなかぼちゃ』
 作：エリカ・シルバーマン
 「おおきなかぶ」のようなリズミカルな文。決して可愛らしいと言えない絵柄だが、そこがリアルでとても良い。



『ハロウィンのランプ』
 作：小林ゆき子
 かぼちゃのランプをみんなで作りました。ジーナは上手に作るうとしますが、うまくいきません。おまけに友達にも意地悪をしてしまいます。はたして・・・

こぼればなし 大ヒット中の映画『君の名は。』

新海誠監督は、絵を描くこと、物語を考えることが好きだったので、大学では児童文学研究会というサークルで絵本の制作活動をしていたそうです。「アニメーションには、フィクションには現実でどうしてもうまくいかない時、それを少しだけ助けてくれるチカラがあると思う。つらい時とか、こういうのを観たいなっていう時に観て。それで慰める事ができたら、大人になったらアニメの事を忘れちゃっても良いと思うんです。」と監督。
 新海監督の作品『秒速5センチメートル』では、JR両毛線岩舟駅が聖地なんです。

